

第52回都市交通計画全国会議次第

テーマ：『交通結節点を中心としたウォーカブルなまちづくり』

主 催： 第52回都市交通計画全国会議実行委員会
(四国地方整備局、愛媛県、松山市)

日 時： 令和6年10月31日(木) 13:30～17:15
(受付開始 12:30)

会 場： 松山市民会館【中ホール】(松山市堀之内)

時 間	
13:30～13:35 (5分)	I. 開 会 挨拶 国土交通省 四国地方整備局 建政部 都市調整官 戸田 崇
13:40～14:40 (60分)	II. 基調講演 演題：未来につながるまちづくり 講師：東京大学 教授 羽藤 英二
14:40～15:10 (30分)	III. 基調報告 演題：都市交通計画をめぐる最近の話題 講師：国土交通省 都市局 都市計画課 都市計画調査室長 田中 成興
15:10～15:20	休 憩 (10分)
15:20～16:00 (40分)	IV. 基調講演 演題：松山のまちづくりと場づくり 講師：愛媛大学 教授 松村 暢彦
16:00～16:20 (20分)	V. 開催地報告 演 題：歩いて暮らせるまち松山 報告者：松山市都市整備部 都市・交通計画課 課長 兵藤 一馬
16:20～16:45 (25分)	VI. 事例報告 演 題：JR四国におけるモビリティ・まちづくりとの連携 報告者：四国旅客鉄道株式会社 総合企画本部 担当課長 永易 雅志
16:45～17:05 (20分)	VII. 国土交通省からの情報提供 「地域公共交通とまちづくり」 国土交通省 都市局 街路交通施設課 課長補佐 近安 規晃 「未来の都市交通体系と面的なウォーカブルまちづくりの 展開に向けた調査研究の取組」 国土交通省 国土技術政策総合研究所 都市研究部 都市施設研究室 主任研究官 小笠原 裕光
17:05～17:10 (5分)	VIII. 次回開催地代表挨拶 中国地方整備局 建政部 都市調整官 塚本 文
17:10～17:15 (5分)	IX. 閉 会 挨 拶 松山市 都市整備部 副部長 福崎 裕章

○ 現地研修

日 時： 令和6年11月1日（金）9：00～12：10

※複数班に分かれて実施予定（順路・時間は班によって異なる）

現地研修は徒歩・電車移動を予定

手荷物等預け場所有り

時間（案）	研修場所・内容など
9：00～	受付及び荷物預かり【松山市民会館】 ・花園町通り ↓ ・伊予鉄松山市駅前広場 ↓ ・JR 松山駅周辺 ↓ ・城山公園 ↓
～12：10	解散【松山市民会館】

第52回

都市交通計画全国会議

テーマ「交通結節点を中心としたウォーカブルなまちづくり」



花園町線（第31回全国街路事業コンクール国土交通大臣賞受賞）

愛媛県イメージキャラクター
みきゃん



10月31日（木）～

日時：令和6年

11月1日（金）

会場：松山市民会館中ホール（松山市堀之内）



愛媛県ダークみきゃん



道後温泉



松山市駅とLRV



城山公園

主催：第52回都市交通計画全国会議実行委員会



国土交通省

四国地方整備局

愛媛県

Ehime
Prefectural
Government



松山市
Matsuyama City

第52回 都市交通計画全国会議

テーマ「交通結節点を中心としたウォーカブルなまちづくり」



愛媛県 みきゃん

【会議概要】

都市交通計画の技術研鑽と情報交換を目的として昭和48年度以降、毎年各地に会場を移しながら継続的に開催しております。

令和6年度は「交通結節点を中心としたウォーカブルなまちづくり」をテーマとし、「歩いて暮らせるまちづくり」の取り組みが進む松山市で実施いたします。

現地研修は、徒歩での移動となりますので、ぜひ歩きやすい靴や服装でお越しください。

なお、松山市の観光名所「道後温泉本館」は明治27年改築から本年度で130年を迎え、加えて、保存修理工事開始から5年半ぶりに全館営業を再開する記念の年となっています。

1日目 第1部（会議）

日 時：令和6年10月31日（木）
13：30～17：15

場 所：松山市民会館 中ホール
（松山市堀之内）

次 第：基調講演（60分、40分）
基調報告（30分）
開催地報告（20分）
事例報告（25分）
話題提供（20分）

参加費：2,300円

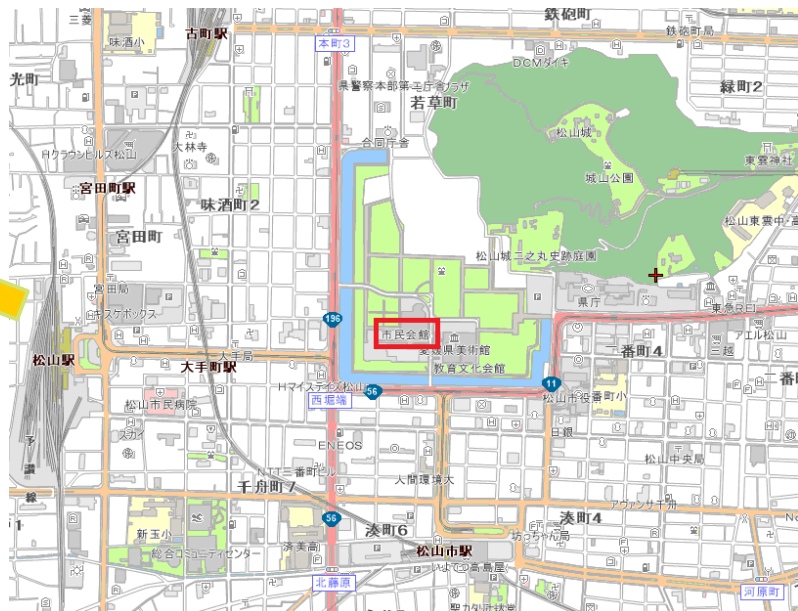
2日目 第2部（現地研修）

日 時：令和6年11月1日（金）
9：00～12：10

集合場所：松山市民会館
（松山市堀之内）

視察箇所：JR松山駅周辺、松山市駅周辺

参加費：300円



愛媛県

ダークみきゃん・こみきゃん